

## 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

### 1. 研究課題名

A拠点病院から発信する過去3年における地域病院・施設へのHIV・AIDS講習会を通し、地域教育に向けて今後のあり方を考える

### 2. 研究の対象患者

平成27～29年度北総近隣地域感染症講習会参加者アンケート結果（無記名）

### 3. 研究の対象期間

2015年12月18日～2017年11月30日

### 4. 研究の概要

エイズ拠点病院の役割を果たすA病院は、年1回のA病院主催による地域病院・施設へのHIV・AIDS知識普及への講習会を実施して10年以上になる。それに加えて柔軟な受け入れ拡大を目指し、「エイズ治療ブロック拠点病院（北海道大学病院）のHIV・AIDS出張研修」を参考に、平成27年度より出前研修を始めた。

過去の転院調整では51機関に断られたが、近年での調整では2機関の入所の可能性を早期に獲得できた。しかし、今なお風評被害への思いを抱く地域病院・施設スタッフは存在し、当院担当スタッフは、研修会を行っても埋められない漠然とした溝を感じていた。

過去3年間の講習会後アンケート結果の確認を行うと、医療・介護従事者がHIV・AIDSを正しく知ろうとする地域スタッフの肯定的な思いと活動継続の必要性を理解した。

そこで私たちは今回、地域のニーズとして考えられるHIV・AIDSに関する知識と患者理解や高齢化対応についても考慮しながら、A拠点病院としての教育内容の拡大とそれに伴うチーム内行動を明確にする。

### 5. 研究実施予定期間

2018年7月18日～2018年10月31日

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①当院開催講習会参加者に関する内容(平成27～29年度)・北総地区講習会参加人数
  - ・講習会参加者職種別人数、講習会参加者連絡配布機関、講習会に実際参加された機関
  - ・講習会後アンケート回答数
- ②当院開催講習会研修講師・講義題名
  - ・過去のHIV講習会研修会開催年度と講義名
- ③出前研修の実績訪問機関(平成27～29年度)
  - ・地域病院、地域施設、各病院・各施設出席者人数合計
- ④病院の患者層(A病院HIV・AIDS患者)
  - ・外来患者・年齢層割合、外来患者高齢化率
- ⑤アンケート結果から理解できる事・充足できる点・考えられる事
  - ・拠点病院・地域病院・地域施設・組織の考え・受入れ基準・コスト・教育的視点・環境整備・不安要素受入れ施設
  - ・病態・治療・検査・看護・標準予防策・医療連携
  - ・知識不足・偏見・倫理・受入れ前向き・受入れ後向き・信頼・医療連携・社会支援

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院  
・ 研究責任者： 8階西病棟 高橋 由起子  
・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)